

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月23日から2004年5月29日の週

目次

週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	3
台湾	3
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	3
香港	3
米国 / カナダ	4
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月23日から2004年5月29日の週

週間ハイライト

国際

IT

- **悪意のハッカーは強力な新型コンピューター・ウィルスを制作中。**ソフトウェアの欠陥が発見されてからウィルスが出現する迄の平均日数は1999年の281日から現在では10日と短縮されている。

モバイル/無線通信

- **カーライル・グループは DDI ポケットの経営権を握れる株式を取得するため独占的な交渉中。**買収金額は21億米ドル。カーライルは60%株式を保有し、京セラも持ち株を30%に増加させる予定。

半導体

- **デジタル家電とパソコン需要が力強く第一四半期のチップ工場の設備稼働率は3年来の高さ。**設備稼働率は5四半期連続で増加し第一四半期は93.4%だった。2000年の設備稼働率は96.4%だった。

通信

- **NTT ドコモはハチソン 3GU.K.の株式 20%を2億1730万米ドルで香港の複合企業に売却。**ドコモは4年前に22億米ドルで買収した。ドコモは株式か現金で3分割にして売却代金を受領する。

韓国

IT

- **SK テレコムを持ち運び可能なインターネット技術が世界最大の職業的技術集団である電気電子技術者機関により世界標準として選択される。**選択されたのはSKテレコムのCQI。

モバイル/無線通信

- **携帯電話用の無料音楽についての交渉は頓挫。**レコード制作会社と携帯電話用コンテンツ制作会社間での訴訟になる可能性がある。情報通信省で開催された5回目の会合は進展のないまま終わった。

半導体

- **ハイニクス半導体の債権者はシティグループがメモリー・チップ業務以外の業務を買収する意向を支持。**シティグループは8億2400万米ドルと買収金額を倍にした。外換銀行は承認する見込み。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月23日から2004年5月29日の週

通信

- 政府諮問委員会がSKテレコムに対して制限はしないと決定したことを競合携帯電話運営会社は独占禁止法違反として批判。SKテレコムは2005年迄市場占有率の上限を52.3%とする。

中国

ハードウェア

- 大型LCD、プラズマ・テレビ等に使用される電子部品の生産用に住友金属マイクロ・ディバイシズは中国で合併工場を8月から稼働させる予定。多数の顧客企業が中国に工場を設立したため。

インターネット

- 中国はインターネット利用者数が8,000万人と世界第2位だがオンライン・ゲームは台湾に遅れをとる。中国のオンライン・ゲームは昨年1億5970万米ドルの売り上げを記録し前年比46%増。

台湾

通信

- チュンファ・テレコムは電話回線接続で3社と合意。最終顧客迄の最後の1マイルを台湾フィックスト・ネットワーク、ブロードバンド・テレコム、ニュー・センチュリー用に接続する。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

通信

- インターネット利用の販売業者の利害も保護する迷惑メールを減少される新法をシンガポールが発表。販売業者はメールを広告だと表示し受領者が拒否できるような仕組みも提供する。

香港

ハードウェア

- プロビューは今後3-5年で50%の売上高増加を見込む。プロビューは陰極線コンピューター・モ

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月23日から2004年5月29日の週

ニターで世界第5位、LCDで世界第7位。2003年下半期の売上高は5億5550万米ドル。

通信

- ・ **ハチソン・ワンボアが英国の3G業務部門株式を全株保有することになりグループのリスクが高まる。**NTTドコモから20%株式を2000万米ドルで買戻した。ハチソンの手元流動性は180億米ドル。

米国/カナダ

ハードウェア

- ・ **サーバー市場は第一四半期に前期比7.3%拡大し115億円市場となる。**4四半期連続の増加。前年同期比では22.4%の増加。リナックス搭載のサーバーは56.9%増加した。首位はIBM次いでHP。
- ・ **ルーセント・テクノロジーは高速インターネット回線で電話が可能な通信機器を製造するテリカを2億9500万米ドルで買収。**支払いは株式とオプション。VOIP用機器の品揃えを拡大する。
- ・ **ヒューレット・パカード（HP）の取締役会は追加で上限20億米ドルの自社株買戻しを承認。**従業員オプションで発行された株式を相殺する。HPの発行済株式数は約30億株。

IT

- ・ **NECは学校と図書館に助成金を出してインターネットに接続させる連邦制度を悪用し騙し取ったと訴えられた件を解決するため2060万米ドル支払うことに合意。**そのうち罰金は470万米ドル。
- ・ **ブラチナム・エクィティはコンピューター・システムのコンピュコム・システムズを約2億5400万米ドルで買収することに合意。**セーフガードがコンピュコムの58%株式を保有している。

インターネット

- ・ **トイザラスのオンライン部門はアマゾンがトイザラスと交わしたアマゾンではトイザラスの玩具とベビー用品を独占的に販売するとの契約に違反しているとして訴える。**契約期間は10年。
- ・ **ヤフーはインターネットを利用し生で通信できるヤフー・メッセンジャーを再開。**新サービス名は「オール・ニュー・ヤフー・メッセンジャー」。
- ・ **予想よりも費用が高んだこともありブルー・コート・システムズの第四四半期決算はアナリストの予想を下回る。**4月末迄の第四四半期純利益は140万米ドル。売上高は2110万米ドル。
- ・ **カナダ書籍業協会は訴訟費用がかかりすぎるとしてアマゾンに対する法廷闘争を断念。**カナダの書店は過半をカナダ人が保有していることが必要だが、アマゾンは無店舗のため規則の適用除外。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月23日から2004年5月29日の週

- カリフォルニア州はグーグルの新規電子メールサービスを規制する方策を承認。グーグルの「Gメール」の利用者は大量の電子メール保存ができるが電子メールの内容に関連した広告が付いて来る。
- ヤフーはツール・バー・ソフトウェアで新しいスパイ防止サービスが利用できると発表。スパイによりサーフ歴等コンピューター利用記録を監視し広告を送り付ける。このスパイを防止する。

メディア、娯楽、ゲーム

- マイクロソフトはパソコンと X ボックスの隔たりをなくそうとしているが、現在は全くなくしてしまうことを検討している。新製品の仮称は X ボックス・ネクスト PC。
- デジタル・ビデオ・レコーディング・サービスの TiVo(タイボ)の4月末迄の第一四半期赤字額は前年同期の790万米ドルから910万米ドルに拡大。売上高は3450万米ドルだった。

ソフトウェア

- コンピューター・アソシエイツ・インターナショナルは連邦当局の会計監査に関し1000万米ドルの和解金支払いを申し出た。四半期決算は好調だったが年間収益予測は市場予測を下回った。
- ピープルソフトはオラクルの敵対的買収案防止策として実施されたライセンス料払い戻しに関する株主代表訴訟を解決。ピープルソフト取締役会はオラクルが下げた買収価格を拒絶した。
- マイクロソフトはコンピューターに事前搭載されたネットワーク・セキュリティ・ソフトウェアを販売する予定。今年後半に発売予定でヒューレット・パッカー等と交渉を進めている。

通信

- コムキャストは2006年には4000万世帯以上に電話サービスを提供する予定。コムキャストは2100万のケーブル・テレビ加入者を保有しているが VoIP サービスを2005年に開始する予定。

ベンチャー・キャピタル投資

- 米国最大の衛星テレビ放送局を保有するニュース・コープはインターネット接続のため最新衛星を利用するというスペースウェイ計画を放棄。ブロードバンド接続を行う計画だった。

欧州

通信

ドイチェ・テレコムの子会社 T モバイル USA 部門はシンギュラー・ワイヤレス (CW) のカリフォルニアとネバダのネットワーク等を25億米ドルで買収に合意。CW は AT&T ワイヤレスを買収する計画。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月23日から2004年5月29日の週

ベンチャー・キャピタル投資

- 英国の金融ニュース・サービス会社のロイターは金融データ販売のマネーライン・テレレートの買収交渉中。マネーラインはシカゴのバンク・ワン傘下。早ければ7月にも結論が出る。